



## 実り多き、水俣と芦北の2日間！

6月10日～11日にかけて、水俣では環境学習、芦北では集団宿泊教室を行いました。今年度は、二見小の5・6年生と一緒に来ました。

環境センターでは、水について学習しました。地球は水の惑星と呼ばれます、私たちが利用しやすい川や湖の水は全体のわずか0.01%だそうです。熊本県は地下水が豊富にあります。全国では水道水として地下水を約20%利用しているのに対して熊本県は約80%利用しています。改めて、水の大切さを考える機会になりました。最後には「環境のために自分ができること」を考えました。自分が考えたことを実行に移し、続けていくことが大切になります。

水俣病資料館では、館内を見学した後に語り部の方の話を聞きました。病気に苦しんだ方、行政やチッソと闘った方、チッソで働いている方、漁業を営んでいる方など様々な立場の方の思いを丁寧に想像しなければならないと思いました。水俣病は間違った理解による差別もありました。水俣病の教訓を、どのようにして自分の未来につなげていくのか、一人一人が考えていかなければなりません。

あしきた青少年の家では、天候に恵まれず室内での活動になりましたが、ニュースポーツでは二見小の友だちと一緒に笑顔で汗を流しました。楽しい思い出ができたのではないかと思います。あしきた青少年の家では4つの約束「気持ちのよいあいさつをする」「時間を守る」「物を正しく大切に使う」「自分のことは自分でする」がありました。子供達は、4つの約束をしっかり意識して生活することができました。4つの約束を家庭や学校、地域の生活に活かしていくくれると思います。

物理学者のアインシュタインが「何かを学ぶためには、自分で体験する以上にいい方法はない」との言葉を残しています。貴重な体験ができた2日間であったと思います。

## 小学生歯のポスターコンクール入賞！

歯のポスターコンクールがあり、4名の児童が入賞しました。

- ★金賞 2年
- ★銀賞 5年
- ★銀賞 6年
- ★銅賞 5年

6月7日に桜十字ホールやつしろで表彰式がありました。  
おめでとうございます！



○7月3日（木）に給食試食会と授業参観等があります。お待ちしています。